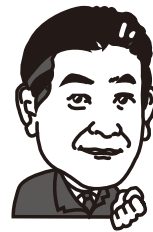


町長の改革日記

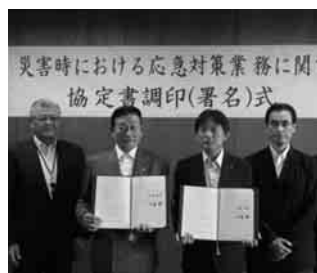
さらなる大規模災害対策の強化



大治町総合防災訓練を8月19日(日)に実施しました。大規模災害に対応できるよう、今回から新たに名古屋市上下水道局による給水活動、N T T西日本名古屋支店による応急電話架設や生活協同組合コープあいちによる応急物資運搬、そして津島警察署による警戒広報、巡視訓練も加わり、より実践的な訓練を行いました。そして、30日(木)には津島土木研究会(災害協力隊)と協定を



●総合防災訓練



●災害時における「応急対策業務に関する協定」を締結

締結しました。行政のみでは十分な対策を実施することができない恐れのある大規模災害時に地域防災計画に基づき、道路および河川等の迅速な応急措置に協力していただくもので、大治町にとって大変心強い限りです。これから具体的な協力方法を考えていきます。しかし、災害時一番大事なものは、地域力です。普段から地域のつながり、絆を大事にし、自

主防犯活動を含めた団結・協力が不可欠だと思います。

8月25日(土)、「いかだで遊ぼう」庄内川が清須市で開催されました。ペットボトルで作られたいかだ11艇が参加し、約100名の方々がいかだに乗り、川遊びを楽しみました。このイベントは、平成25年度に大治町が整備を計画している新大正橋下流の河川敷公園と清須市からの散策路が完成したときに、みずとびあ庄内前から大治町河川敷公園までをいかだに乗って祝おうという計画があり、今回はその練習を兼ねたイベントです。大変暑い日でしたが、童心に返り、本当に楽しかったです。公園ができる日が待ち遠しいです。



●「いかだで遊ぼう in 庄内川」

8月26日(日)、大治太鼓発表会が公民館で行われました。1000人近い観客が訪れ、小さい子どもから力強い大人、また婦人の演奏で会場は大変盛り上がりしました。私も婦人部の「燃えよドラゴンズ」の演奏時に歌を歌い、とても気持ち良かったです。20周年を迎える大治太鼓保存会の皆さんのますますの活躍を期待しています。

8月29日(水)、県による平成24年度ボランティア活動功労者表彰で、クリーンスタッフ大治が受賞されました。クリーンスタッフ大治は、昭和47年から長年にわたって活動されている団体で、現在は有志84名で月一度、カーブミラーの清掃やごみ拾いなどまちをきれいにする活動を行っています。いろいろな活動をされているボランティア団体とより良いまちづくりを進めていきたいと思っています。

大治町長

岩本 好広